

入札説明書及び設計図書等に対する質問回答書

業務名 : 鋼管矢板基礎の圧密沈下に関する解析検討業務		
問合せ日 : 2024 年 10 月 16 日 回答日 : 2024 年 10 月 21 日		
記載箇所	質問	回答
1. 特記仕様書2.1.2 様式-10_見積書 別添1	1. 特記仕様書の「2.1.2 支持層下の洪積粘性土層が鋼管矢板基礎の圧密沈下を与える影響の検討」に「～, 鋼管矢板基礎のモデルは基礎の井筒形状を再現し, ～」とありますが, 「様式-10_見積書(参考例)_鋼管矢板基礎の圧密沈下に関する解析検討業務.xlsx」の「別添1(見積条件等)」を拝見しますと, 鋼管継手部までを詳細に表現しなくてもよく, 井筒形状の鋼管矢板基礎全体系をモデル化すると理解いたしました. 間違いありませんでしょうか?	1. ご質問のとおりとお考え下さい。
2. 特記仕様書2.1.3	2. 解析ケースは1ケースとされていますが, これは, ある鋼管矢板基礎の1基分をモデル化して検討することよろしかったのでしょうか? またその場合, 対象となる洪積粘性土層の過圧密比をパラメトリックスタディにより変化させるとありますが, どの程度のパラメトリックスタディ数をお考えでしょうか?	2. 解析ケースについては, ご記載のとおりとお考え下さい。 また, パラメトリックスタディ数については, 過圧密比の影響を確認するのに必要なパラメトリックスタディ数を貴社にてお考え下さい。
3. 特記仕様書2.1.3	3. 洪積粘性土層のひずみ速度依存性を考慮するとありますが, これは, (1)ひずみ速度によって過圧密比が変化することを考慮するのでしょうか?, それとも(2)応力に依存してひずみ速度が変化する弾粘塑性挙動を考慮するのでしょうか?	3. 特記仕様書2.1.3の「洪積粘性土層のひずみ速度依存性を考慮」とは, 過圧密比をパラメトリックスタディで変化させることによる洪積粘性土層の圧密沈下挙動への影響を確認することを意図しています。
	以上	以上